



新年が明けて、あっという間に1ヶ月が過ぎました。時の流れと、子どもの成長の早さは驚くほどですね。

今月は節分があります。今年はどうな鬼がくるのでしょうか。昔からの風習や伝統を子どもたちを感じてもらえたらと思います。

※2月5日(月)～16日(金)の期間、久留米大学から2名実習生が来ます。



ぎょうじ
行事



1日(木)	身体測定
2日(金)	節分
7日(水)	おはなし会(以上児)
8日(木)	おはなし会(未満児)
20日(火)	交通安全教室(年長のみ)
21日(水)	誕生会

・節分…各クラス、鬼のお面や升を作っています。怖くて逃げる子、泣きながらも豆を投げる子、立ち向かっていく子。子どもによって様々です…子どもたちからも話を聞いてみてくださいね。

おには一そと、ふくは一うち



・交通安全教室(年長)…警察の方に来ていただいてDVDを見たり、横断歩道や信号機を使い実際に渡り方を体験したりします。

※ぱんだの部屋で行いますので、10時以降ぱんだぐみには入室できません。



かんせんしょうよぼうたいさく
感染症予防対策

・インフルエンザなどの感染症の予防に大切なのは「湿度」を保つことです。

冬は暖房器具を使うので湿度が下がりがちです。できるだけ湿度を60%以上に保てるようにしましょう。加湿器がなくても、水に濡らしたタオルをハンガーにかけておくだけでも加湿効果がありますよ。インフルエンザなどの感染症にかからないようにするためには、健康的な生活が大事です。手洗いうがいはもちろん、規則的な生活、十分な睡眠時間の確保をし、免疫力を高めましょう。

ふゆ かいすう ぶ
冬はトイレの回数が増えます

・寒い季節になると、必然的に汗をかく量が減ります。なので、体内の余分な水分を排出させるため、トイレの回数が増えてしまいます。また、寒さが交感神経を刺激しておしっこを出そうとする働きも強くなると言われています。定期的にトイレに誘ってあげましょう。